

あなたのリウマチレポートを配布しています

京大病院リウマチセンターでは、当センターに通院しているリウマチ患者さんに対して、年に1回「あなたのリウマチレポート」を配布しています。

これは、患者さんに日々の診療で記入してもらっている問診票のデータや血液検査の結果、医師の診察所見などを合わせたリウマチの総合的な活動性（病気の勢い）をグラフにして、患者さん一人一人に対してお渡ししているものです。

（大変申し訳ございませんが、データ抽出の都合上、場合によっては一部の患者さんに配布できないケースもございますので、ご了承ください。）

※今年度は11月中旬から配布を開始しております。



あなたのリウマチレポート

レポートの見方

「あなたの関節リウマチの活動性」(右下)について
 医師の診察により、疼痛（腫れと痛み）関節の数です。
 関節の数：医師からみて「増えている（＝炎症がある）」関節の数です。
 患者さんの主観的評価：患者さん本人が「今現在自分のリウマチの痛みをどれくらい痛いと感じているか（患者さんが感じているリウマチの程度）」を示した数値です。10が「今まで最も痛い」、0が「全く感じるところはない」です。
 医師の主観的評価：医師が「あなたのリウマチが今どれくらい悪い状態か」ということを主観的に評価した数値です。10が「今まで最も悪い状態」、0が「リウマチが治った（寛解）状態」です。
 身体機能評価：アンケート形式で取得している関節の機能のことです。関節痛やリウマチによる変形が既述していると、日常生活の動作に制限が生じますが、これもあなたの「リウマチの程度」を評価する上で重要ですが、CRP：炎症反応で、一般にリウマチの勢いと相関しますが、かぜや外傷のときにも上がるので、この値だけでリウマチの程度を判定することはありません。
 「あなたの関節リウマチの活動性の推移」(右下)について
 DAS28：からだの28関節の状態を基に、炎症反応と患者さんの主観的評価を基に計算した「リウマチの勢い（程度）」です。
 dDAI：DAS28と異なる方法で計算した「リウマチの勢い（程度）」です。

	よい（寛解）	やや改善	もう少し	悪い
DAS28	< 2.6	≤ 3.2	≤ 5.1	> 5.1
dDAI	≤ 3.3	≤ 11	≤ 26	> 26

京大病院リウマチセンター

対象期間：～2012/08/22

2012/08/22 検査で検査中のリウマチ関連のお薬
 2012/08/04 生物学的製剤
 2012/08/04 抗リウマチ薬
 2012/08/04 抗リウマチ薬A

2錠分2（朝・夕）
 2Cap分2（朝・夕）
 2錠分2（朝・夕）
 2Cap分2（朝・夕）

医師の処方、血液検査の結果から作成したあなたの関節リウマチの疾患活動性の推移を示すグラフです。
 縦軸の値が高いほど、関節リウマチの活動性が高いことを示します。

※ 目標は左がDAS28で右がdDAIです。

あなたの関節リウマチの活動性の推移(DAS28,dAI)

あなたの関節リウマチの活動性

